

平成23年度 ミュージアム・エデュケーター研修 (主催：文化庁、共催：東京国立博物館・国立美術館) 日程表

※日程の詳細は変更の可能性もあります。

前半：9月26日(月)・9月27日(火)・28日(水) / 会場：東京国立博物館 小講堂

後半：2月6日(月)・7日(火) / 会場：国立新美術館 研修室

全体コーディネーター：三重県立博物館 布谷知夫

(前半)

	2011/9/26 (月)	2011/9/27 (火)	2011/9/28 (水)
9:30	受付	⑦講義	⑩グループワーク
10:00	オリエンテーション (全体コーディネーター 布谷)	学校と博物館の「連携」 (講師：美濃加茂市民ミュージアム 可児光生) 事例報告 ・千葉県立房総のむら 打田未来 ・岡山県立美術館 岡本祐子	教育プログラム開発・発表 (進行： (株)ハンズ・オン プランニング 染川香澄、 千葉県立中央博物館 林 浩二)
10:15	①講義 法制度の現状～博物館の社会的役割～ (講師：文化庁美術学芸課 栗原祐司)	ディスカッション	
10:55	②講義 我が国の博物館事情～教育普及を中心に～ (講師：丹青研究所 石川貴敏)		
11:05			
12:00	昼食	昼食	昼食
13:00	③講義 博物館教育事情～物語、共感、生きる意義の探求、情報化社会のその先へ (講師：東京都美術館 稲庭彩和子、 (株)美術出版社「美術検定」事務局 高橋紀子)	⑥教育プログラム体験 13:00 I、盲学校のためのスクールプログラム (講師：東京国立博物館 鈴木みどり 同上 藤田千織)	⑪グループワーク ディスカッション 開発プログラムの評価・改良等 (進行：同上)
13:50			
14:00	④講義 博物館と博物館ボランティア (講師：三重県立博物館 布谷知夫)	100分、本館1階20室にて開始 14:40 14:55 II、屏風に物語をつくりだす鑑賞プログラムー洛中洛外図屏風と江戸図屏風を題材に (講師：国立歴史民俗博物館 佐藤優香)	
14:50		14:55 III、貝体新書：おとなが学ぶ二枚貝ー参加者が経験をもとに科学的推理をするプログラム (講師：京都大学総合博物館 大野照文)	
15:00	⑤講義 博物館利用者の実態と対応 (講師：徳川美術館 加藤啓子)	100分、第2会議室	15:55 振り返りシート記入 16:05 まとめ (全体コーディネーター：布谷) 16:15 終了
15:50			
16:00	⑥ワールドカフェ 博物館教育の振り返り 自由な情報交換 (ファシリテーター： 東京国立近代美術館 一條彰子、 東京都美術館 稲庭彩和子、 (株)美術出版社「美術検定」事務局 高橋紀子)	16:35 16:45 ⑨ディスカッション プログラムの意図等につきディスカッション (講師：同上) (進行：林原自然科学博物館 井島真知、 (株)ハンズ・オン プランニング 染川香澄)	
18:00			

(後半)

前半研修終了後課題
(自館での課題発見・整理と実践報告～研修の前半を受けて自館の事業をふりかえる)

	2012/ 2/6 (月)	2012/ 2/7 (火)
9:30	受付	⑰事例研究
10:00	⑱事例研究発表 研修終了後課題発表 (進行：三重県立博物館 布谷知夫) a. 全体発表 (事例発表2,3名) b. グループ内事例発表	教材補助具の事例研究 (研修参加館の実物検討) 事例報告 (2,3名) 教材補助具を使用した事業報告
12:00		⑩講義 教育補助具のありかた～事例紹介等
	昼食	昼食
13:00	⑲ディスカッション 課題発表をうけて議論を深化 (進行：同上) c. グループディスカッション d. 同上成果発表	⑲講義 教材補助具開発の視点
14:00		
14:10	⑳講義 地域連携・異種連携	㉑ディスカッション・まとめ 全体課題整理とエデュケーターのあり方に関するディスカッション (全体コーディネーター：布谷)
15:40		15:30 アンケート記入
15:50	㉒講義 博物館展示評価	15:40 修了式
16:50		16:00 終了
17:00	㉓講義 (講師：三木美裕)	
18:00		

18:15 情報交換会 (～20:00まで)
於)東京芸術大学 大浦食堂

18:15 情報交換会